

# 三鷹市立第四小学校

—家庭・地域と連携融合した「夢育の学び舎」の創造—

## ふれあうよろこびを！

子どもたちが、いろいろな人と触れ合うことができ、さまざまな体験を積み重ねることができる「コミュニティスクール」を目指します。それは、地域に開かれた教育環境の中で価値あるさまざまな体験を軸に、子どもたちが主体的に学習や活動を展開していけるように、教師・保護者・地域の方々が一体となって、指導・支援していく学校です。



学習アドバイザーが入った算数の授業風景

## 家庭・地域と連携融合した 「夢育の学び舎」の創造



### 1 コミュニティーチャー

専門的な知識や技術を生かし、主に「総合的な学習の時間」に協力するボランティア。

- ・夢育（総合）「ベジタブル」←農家
- ・学活「仲間づくり」←エンカウンター専門家
- ・保健「食品選び」←栄養士・医師



### 2 学習アドバイザー

様々な授業や学校行事等の教育活動の指導補助として活躍するボランティア。

- ・算数←習熟度別指導補助
- ・家庭←ミシン指導補助
- ・生活←学区探検補助



### 3 きらめきボランティア

家庭や地域の方々が、趣味や特技を生かして指導する、課外の選択クラブ活動（きらめきクラブ）のボランティア。18クラブ

- ・いぎりすや（英会話）クラブ
- ・しらべサロン（コーラス）
- ・PC（パソコン）クラブ
- ・ソフトバレーボール

## 学校の教育目標

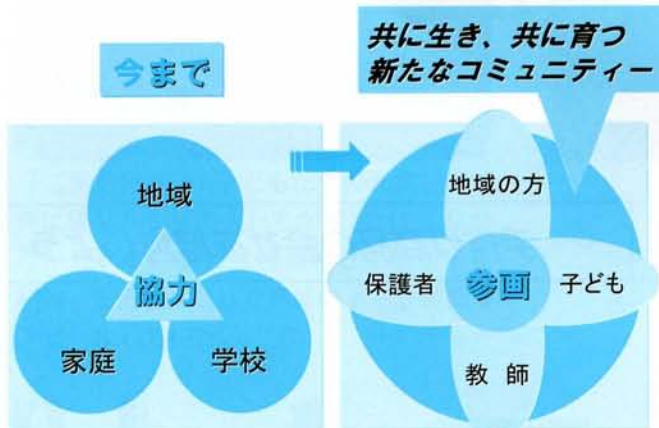


世界に目を向け、共にきたえ高め合う児童の育成

- ひとみ、キラキラ（挑戦する子）
  - こころ、ワクワク（楽しく学ぶ子）
  - ひとに、ニコニコ（思いやりのある子）
  - からだ、グングン（体をきたえる子）
- レッツトライの四小の子



## 協働から参画へ



お手伝いから 良識と専門性を信頼し パートナーへ



美術ギャラリーの学芸員さんと連携した図工の授業風景

## 週時程による『夢育の学び舎』のイメージ

### 週時程の例

- CT・地域専門家
- きらめきクラブ
- SA・学習支援者
- 大人用きらめき

	月	火	水	木	金	土・日
始業前		吹奏楽			サッカー	
1	国語	社会	体育	図工	国語	テニス
2	体育	算数	図書	図工	学活	点字
3	家庭	音楽	国語	算数	理科	バレー
4	家庭	理科	道徳	社会	理科	野球
5	算数	国語	算数	総合	音楽	吹奏楽
6	クラブ	PC	ダンス	総合	合唱	PC
放課後	韓国語	書道	手話	英会話	合唱	バスケ



# アントレ・プラン

「生きる力」をつける！

「本物の学力」をつける！

## 1 会社を設立しよう

### 四小産の銀杏を販売

手作り製品会社を設立するためには資金が必要。そこで、5年生は、四小にある大きなイチョウの木からとれた銀杏を拾い、保護者や地域の方に販売しました。一袋 75g 50円で、収益金は約1万円！

### 四小バンクからの融資

各会社の商品に関するプレゼンをもとに融資額を決定します。

### 四小バンクでの手続き



「四小バンクから、袋代分をおろそう。」  
「出勤伝票に記入して、通帳も出さないとね。」

## ねらい

アントレ・プランとは、銀行からお金を借りる、リサーチをする、商品開発をする、宣伝をする、販売する等、社会・経済活動を授業の中で体験するものです。

このような活動を通して、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、自己責任をとる力等を児童に身につけさせたいと考えています。

～ 手作り商品の会社を経営しよう ～

# 四小カン

## 2 会社組織を作ろう

設立した会社は布製品、紙製品、工作製品等6社。

会社経営コンサルタントや商品プランナー、IT支援に、地域の方々が多数参加。

授業プランも、学校と地域が共に創り出す参画型の授業です。





## テーマ設定の理由

職業観、勤労観の希薄化が若年層で進む中、社会体験や経済活動を小学校段階から取り入れ、世の中の仕組みを肌で感じさせることは、今後の進路を考える上でも、子どもたちにとって実感の伴う体験となるであろう。商品の生産個数や売り値の決定など、社会でディスカッションしながら、決定し、実行する体験を繰り返す中で、これからの社会で必要とされる社会性を身につけることができると考え、本テーマを決定した。

### 街で販売



「ご覧ください」子どもたちの元気な掛け声に通りがかりの人たちが集まった。なかなか売れない会社は相談をして値引きを開始。完売を目指して商品のよさを必死でアピールしていた。

### ディスカッションが主体



市場調査の結果をもとに売り値や商品の改良点を検討。地域の方が経営紺サルタントになって、ディスカッションに参加している。

## 5 決算報告をしよう

収益が出たら、使い道も各社で考え、報告します。

## 4 街で販売しよう

販売戦略を練り、リアル販売。果たして売れるか？！

### 商品開発研修会



地域の方に便箋の作り方を熱心に教わる紙製品の会社の子ども達。

## 3 市場調査をしよう

四小のHP、Mネット（イントラネット）を使って、保護者・地域の方々に、商品審査をしてもらいました。調査結果をもとに、今後の販売方針を検討します。

### （先生方の生の声）

子どもたちはもちろん、教師も参画された方々にとっても、街で物を販売するのは、初めての体験なので、本当に売れるのか最後まで不安だった。商品の完成度を高めるために、市場調査をしたり、模擬店を出して、子どもたち同士で改善点を見つけさせたりして、主体的にディスカッションできるよう工夫した。子どもたちの発表力がついたこと、「商店街が活性化した」と地域の方が喜んで下さったことが何よりである。



# 2010年に向かって

～自分の生活設計をしてみよう～

## ねらい

地域社会に出ていき、働く人に接したり、自らが労働体験することにより、働くことの喜びや苦勞を知るものです。

自分の人生設計をすることにより、主体的に生きていこうとする態度を育てたいと考えています。

## 1 自分の将来はどんなかな

- 大人の体験を聞こう
- 「何のために勉強するの？」
  - ・自分の人生を大まかに設計しよう
  - ・親との話し合い
- どんな人生を送っていきたいか考えよう

### 〈校長先生の話聞いて〉

ぼくはサッカー選手になろうと今でも思っていました。でも校長先生は、現実はずらい、自分の夢は夢だけど現実も見て勉強をして、自分の才能を見つけろとっていました。ぼくは本当だと思いました。サッカー選手もJリーグとかでも外国から来る人もいるから、英語もいえないとサッカーもしっかりできないと思いました。ぼくもいっぱい勉強し本当の自分の才能を見つけたいです。

## 2 何のために人は働くの

- 講演 三鷹青年会議所の方
  - ・働くことの意味
  - ・経営者としての思い
  - ・我が町への思い

### （強力な助っ人、現る）

「地域の先生づくり運動」と銘打った支援活動は、会議所のメンバーがそれぞれの専門性を生かして、「地域の先生」になり、子どもたちに学びの場を提供するというものです。

## 3 もっといろいろな人の話を聞きたい

- 学習課題をたてよう  
「大人の話は、みんな同じなのかな？」  
「もっと、働くことについて考えてみたい」
- 訪問受け入れ先リスト



三鷹青年会議所の方の講演を聞く

### 〈青年会議所の方の話聞いて〉

ぼくは今までで何で仕事に就くのか不思議に思っていたけど、自分の生きがいと言っていたので、いい感じだと思いました。また、社会的使命ということもあるんだなと思いました。

(先生方の生の声)

○ 学習を進める時期によって、受け入れてくださる所が少なくなるので、調整を早い段階から始めておくことが必要だと感じた。



**テーマ設定の理由**

6年生になると、だんだんと卒業後のことを考え始める。中学受験、中学校生活、高校・大学、将来やりたいものなど様々出てくる。

この目の前に現れた進路選択の機会を生かしたいと考えた。ただ何となく生きていくのではなく、「一度しかない自分の人生」を「主人公」としてどう生きていくか、本気で考えてみようというところから、この活動を始めた。そして、20歳になる2010年を目指してがんばろうとの気持ちをこめて、「2010年に向かって」と設定した。

**〈訪問を終えて〉**

女性でも会社をみこせるといふことに  
 感じました。そして、将来自分を英語  
 係の会社で働きたいなと思いました。  
 それは今習うだけではないと思われ  
 ます。先生の言う事を聞いていては  
 ならないです。谷口さんがいって  
 うんてそいはいや、とこわす言  
 じゃー、いかなんをいした、うんて  
 いろいろな言葉をいした。人生は  
 自分で自分言いやたり、うまけい  
 たり、自分で自分言いやたり、うま  
 いか、いかに、たり、そんなこと  
 次がこぼさうと思ふ。人生とい  
 ろでもなく、今終わるのではない。夢  
 だんだんと自分の心の中で育ち、最  
 くと、感じました。もう、小きくて  
 いまから茶にならなたいだと思いま

**訪問報告〈訪問先ごとに新聞を作成〉**

**ーホーペーカリー**

松井さんの話について  
 仕事につく努力について、  
 松井さんは、修業しては、  
 先いりにしてか来た時、  
 うま、このあたり、おつれだり、  
 し、何ていふ、おつれだり、  
 は、何ていふ、おつれだり、  
 いて、おつれだり、

仕事のことどう思はるか？  
 ・生きがいの事、おつれだり、  
 ・生活するし、おつれだり、

仕事が一番、おつれだり、  
 が、おつれだり、おつれだり、  
 四本、おつれだり、おつれだり、  
 天角、おつれだり、おつれだり、

の仕事をしていて、おつれだり、  
 ん、おつれだり、おつれだり、  
 自分、おつれだり、おつれだり、  
 て、おつれだり、おつれだり、

おつれだり、おつれだり、  
 昔、おつれだり、おつれだり、  
 この、おつれだり、おつれだり、  
 仕事、おつれだり、おつれだり、

この仕事をしていて、  
 楽しいと思ふ、おつれだり、  
 せん、おつれだり、おつれだり、  
 せん、おつれだり、おつれだり、  
 て、おつれだり、おつれだり、  
 した、おつれだり、おつれだり、

**6 こんなふうに生きていきたい**

- 自分の人生設計を完成させよう
- 学習発表会をしよう
  - ・ お世話になった人、親に自分たちの人生設計について発表会

**5 さあ、訪問に出かけよう**

- 自分の課題解決をしよう
  - ・ 見る (動いている姿)
  - ・ インタビュー
  - ・ 体験
- 紙上発表をしよう
  - ・ わかったことを新聞にまとめ、意見交換

**4 模擬訪問をしよう**

- 実際の訪問を前に、模擬訪問を体験する
  - ・ 聞きたいことをまとめる
  - ・ マナー、持ち物の確認
  - ・ 反省をして、次に生かす

(先生方の生の声)  
 ○訪問先での真剣な子どもたちに、真剣に誠実に答えて下さって、充実した訪問ができた。

- 訪問先一覧**
- 1 英会話学校
  - 2 テニススクール・ショップ
  - 3 接骨院
  - 4 動物病院
  - 5 生花販売
  - 6 木工所
  - 7 酒類小売店①
  - 8 酒類小売店②
  - 9 パン製造・販売
  - 10 和菓子製造・販売
  - 11 保育園
  - 12 チャイルドケアセンター
  - 13 患者さんの輸送
  - 14 訪問看護、ヘルパー派遣
  - 15 福祉作業所製品の販売
  - 16 特別老人ホーム
  - 17 雑貨卸業
  - 18 総合建設業
  - 19 ビルメンテナンス
  - 20 不動産仲介
  - 21 印刷全般、Mac フィルム出力
  - 22 ダイレクトメール発送代行
  - 23 信用金庫
  - 24 市役所業務
  - 25 都議会議員、及びその秘書
  - 26 市議会議員
  - 27 市議会事務局
  - 28 郵便局業務
  - 29 郵便局業務
  - 30 電気
  - 31 遺跡発掘・調査
  - 32 新聞
  - 33 テレビ番組製作、放送